

「業況D I 今期は回復傾向、来期は悪化傾向の見通し」

～「日田商工会議所」市内企業景気動向調査結果～

○調査対象期間：令和7年1月～令和7年3月期

○調査企業：57／110社（回収率 51.8%）

（製造業）7／20，（建設業）12／20，（サービス業）13／21，（卸売業）9／19，（小売業）16／30

○調査項目：売上・採算・業況等についての状況（現状・見通し）および業界として当面する問題

【調査結果の概要】

全業種合計の業況D Iは▲7.0ポイント（前期比4.8↑）で、回復傾向となった。業種別D Iでは建設業 ▲16.7ポイント（同11.9↑）、小売業 0.0ポイント（同43.8↑）、サービス業 7.7ポイント（同15.4↑）と回復傾向。製造業 0.0ポイント（同16.7↓）、卸売業 ▲33.3ポイント（同66.6↓）と悪化傾向となった。業況D Iの来期見通しについては、サービス業・卸売業は回復傾向、製造業・建設業・小売業は悪化傾向の見通しとなった。今期の売上D Iについては、全業種合計で3.8ポイント↓と横ばい、今期の採算D Iについては、全業種合計で8.8ポイント↑と回復傾向を示した。

製造業

業況	売上	採算
↓	↓	↓

建設業

業況	売上	採算
↑	↓	↑

小売業

業況	売上	採算
↑	↑	↑

サービス業

業況	売上	採算
↑	↑	↑

卸売業

業況	売上	採算
↓	↓	↓

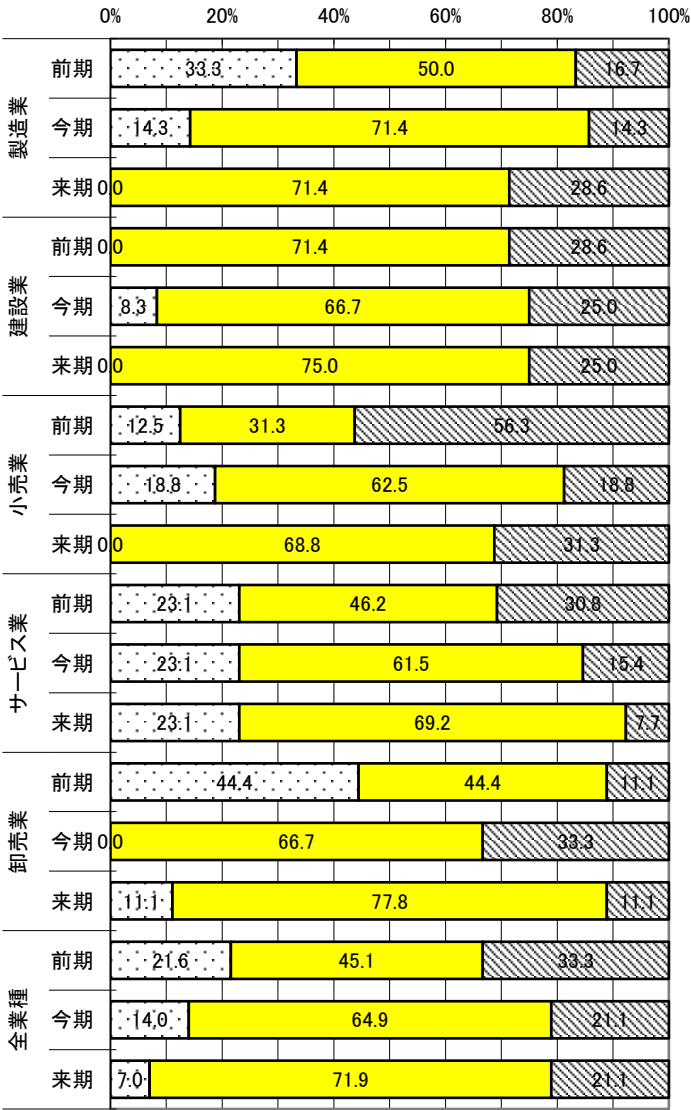
※D I 値（好転・増加－悪化・減少）の傾向(前期比との比較)
↑改善傾向 →横ばい ↓悪化傾向

- ・米不足により原材料の入手に影響が出ている。（製造業）
 - ・インフレによる住宅価格の上昇及び人口減少による住宅着工数の減少から、各工務店における木材消費量が減少している。その為、製材品（特に構造材）の販売が困難となっている。（製造業）
 - ・客先が米国への輸出が多いので、トランプ大統領の関税政策による影響が不明で、注視している状況。また、原材料・エネルギー他の価格上昇による価格転嫁が直近の課題です。（製造業）
 - ・週休二日、人件費の増加は痛手。（建設業）
 - ・優秀な人材を確保することが難しい。（建設業）
 - ・メディアや市内イベントの影響で、国内客が増加した。（小売業）
 - ・1・2月は天候不順、寒い日が多く昨年より観光客が少なかったが、3月は昨年より多かった。（小売業）
- （※ 裏面に続きます）

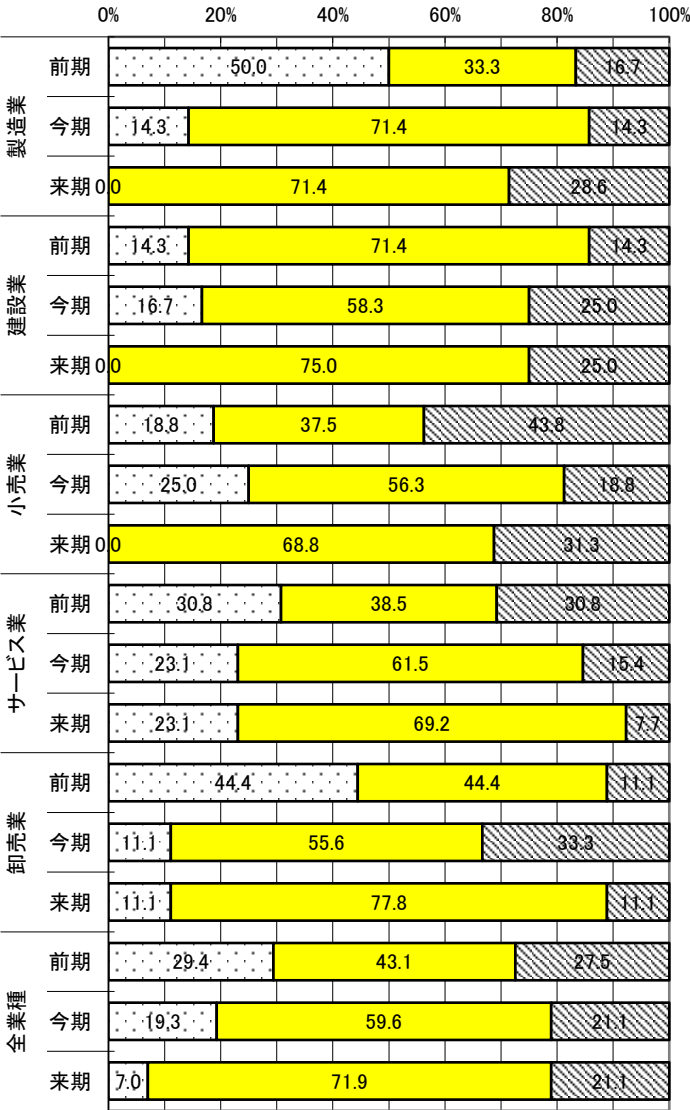
- ・ 原材料・資材の高騰が止まらないため、値上げを検討中。(小売業)
- ・ ひた pay をはじめてほしい。(小売業)
- ・ 住宅地よりも観光地の店舗リフォーム等の需要が出てきている (インバウンドの影響)。(卸売業)
- ・ 従業員がなかなか定着せず、人手不足に苦労している。(卸売業)
- ・ 3月に値上げを実施したらテイクアウトのお客様が減少した。(サービス業)
- ・ 今現在、現状維持が精いっぱい。なかなか好転の兆しがない。(サービス業)
- ・ 昨年、設備を導入したが、問い合わせも少しずつ増えており、今後売上に繋がっていけばと思う。(サービス業)
- ・ メディアの影響で売上がアップした。(サービス業)
- ・ 仕入単価が上がっているため、原価率が上がり経営を圧迫している。(サービス業)
- ・ 従業員が減ったことにより、今まで使っていた座敷が使えず売上が下がった。材料費・人件費ともに上昇しているため、利益を出すのが難しい。(サービス業)
- ・ 今までインフレを経験したことが無かったが、スーパーでの買い物や旅行先で、物価高騰を実感するようになった。地方の中小企業も値上げによる客離れを恐れず、値上げを実行していかないと雇用維持や労働環境改善が出来ず、ますます地域の魅力が無くなっていく。(サービス業)

令和7年度1～3月 景況調査

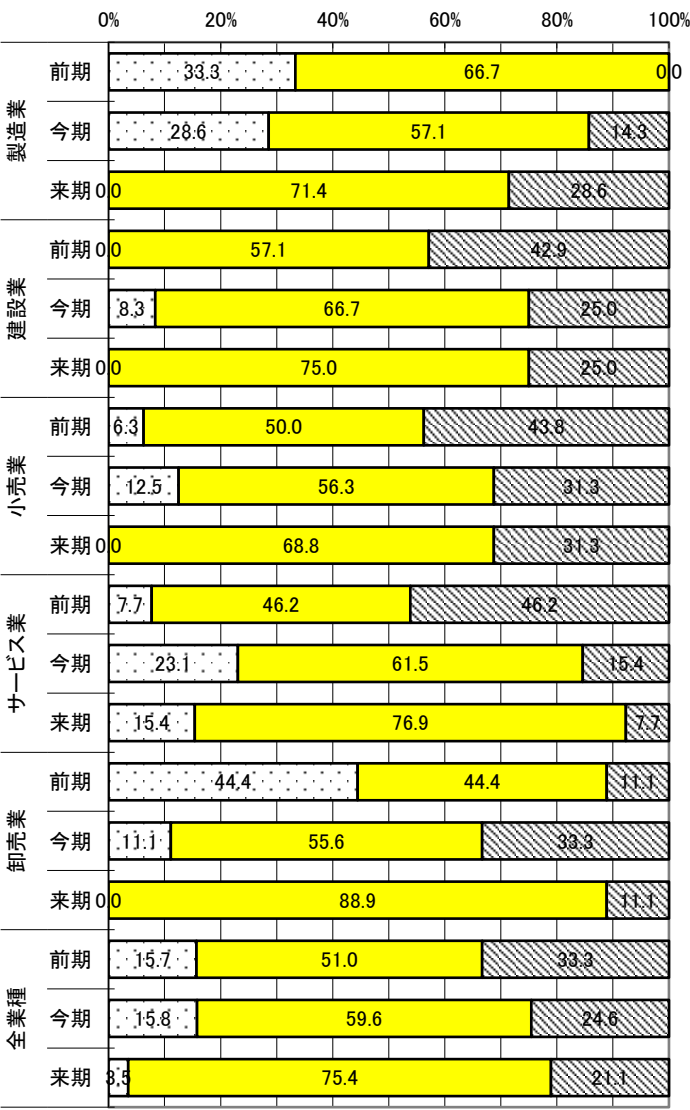
業況判断比較



売上実績比較

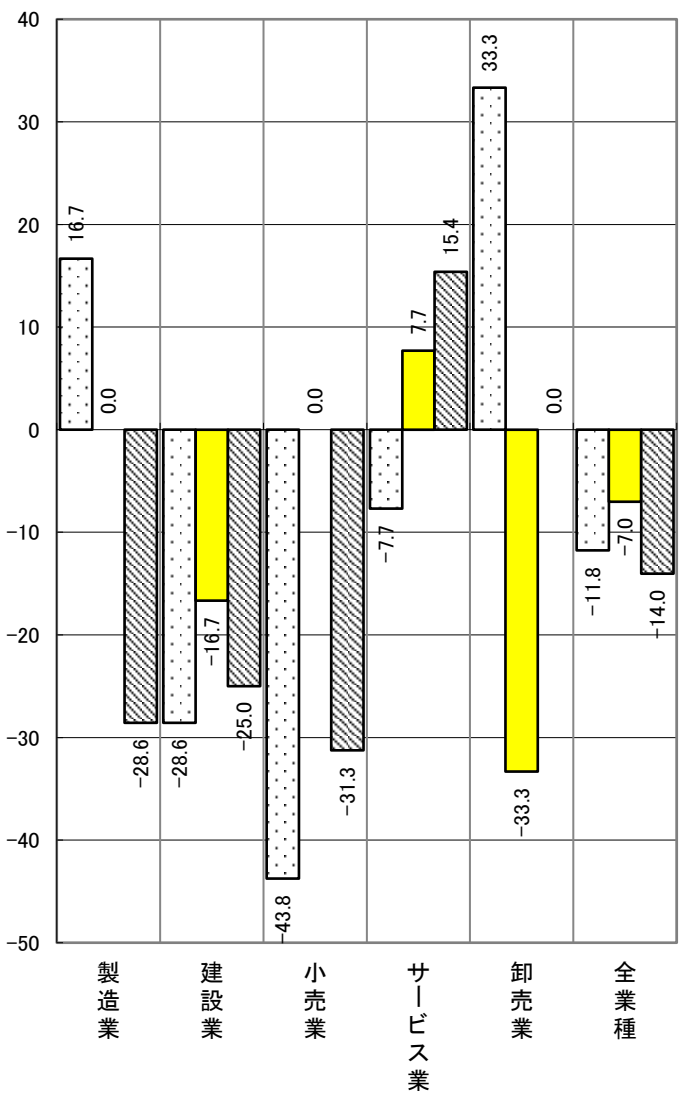


採算実績比較

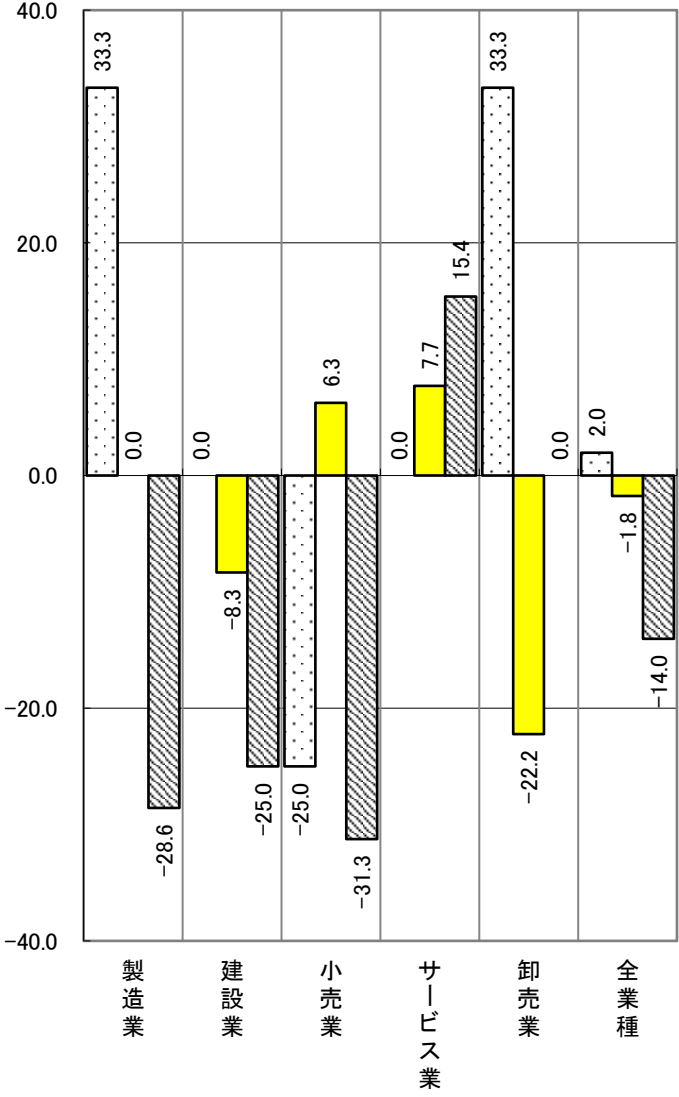


左から 好転、不変、悪化

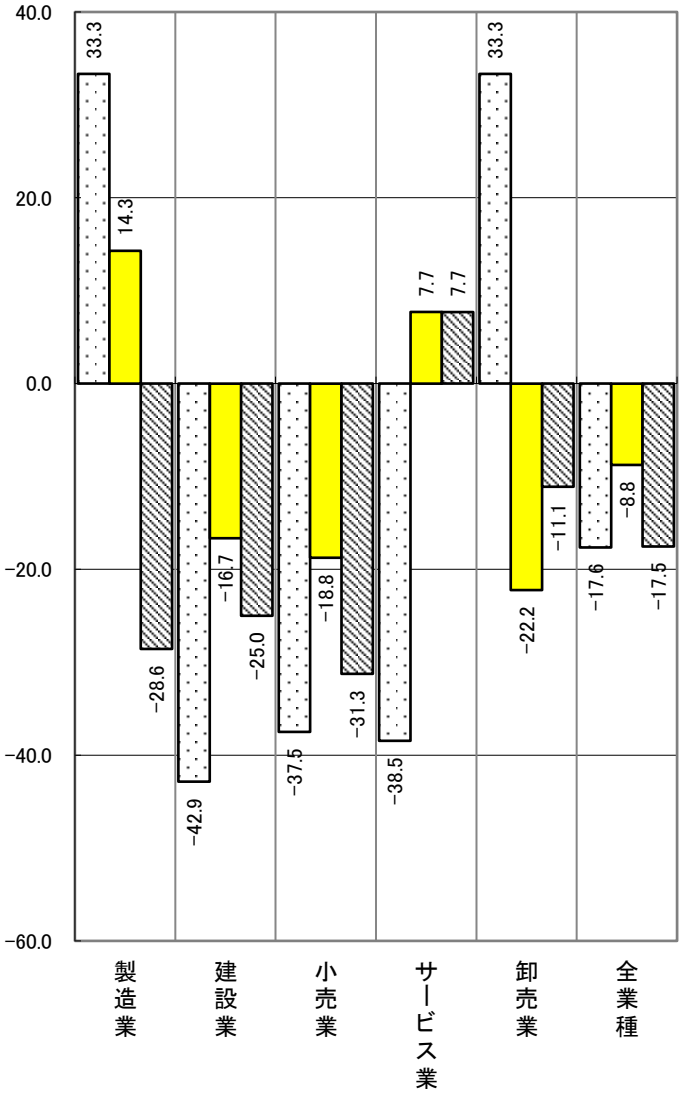
業況判断におけるDI



売上におけるDI



採算におけるDI

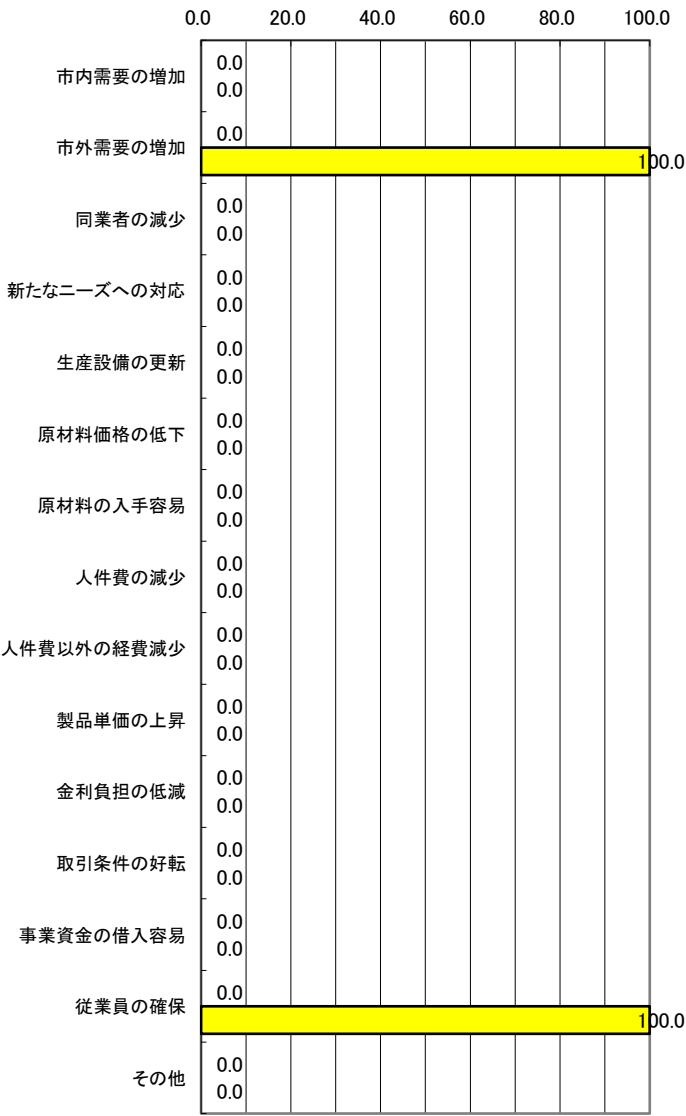


左から 前期、今期、来期

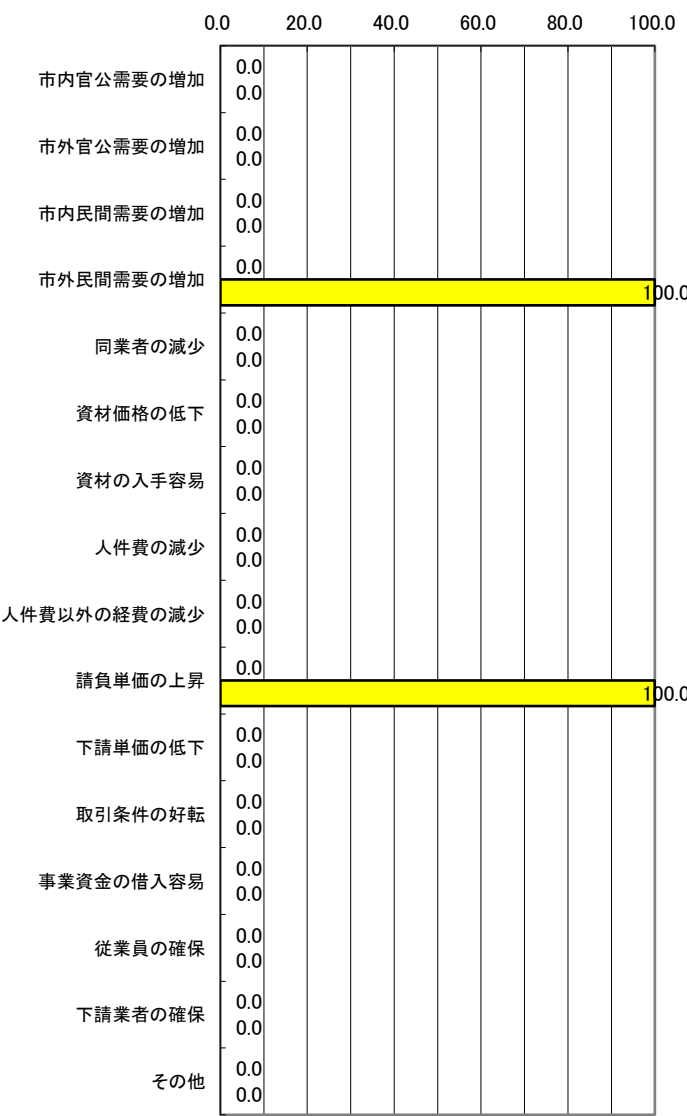
DI＝「好転」「増加」企業－「悪化」「減少」企業割合

令和7年度1～3月 景況調査

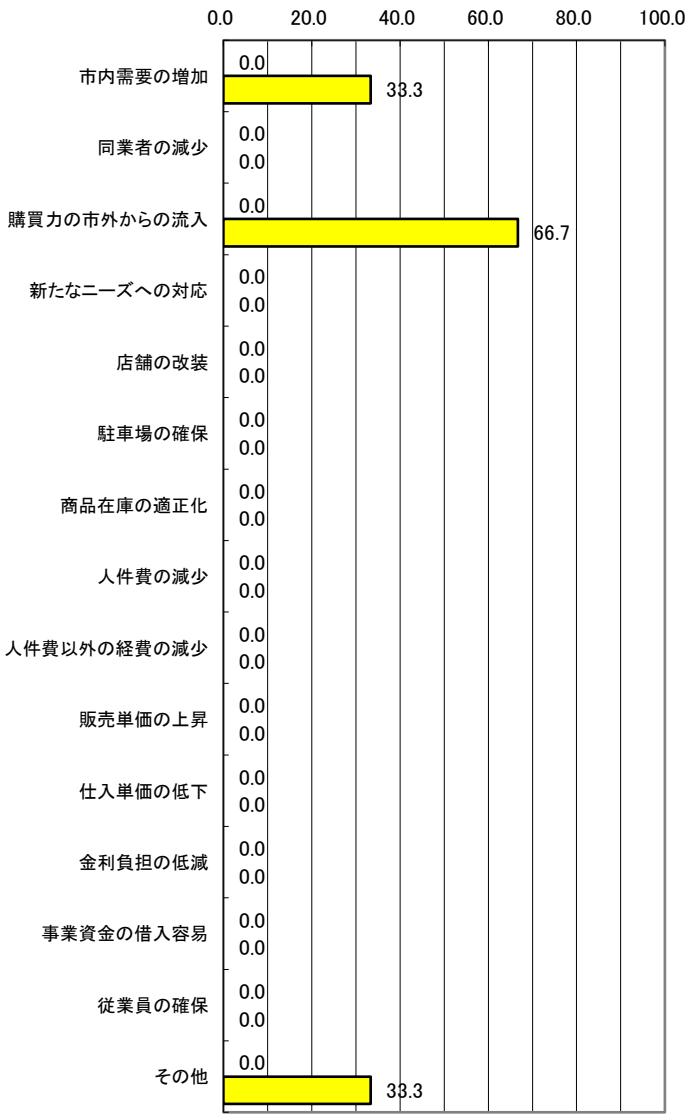
業況の好転要因【製造業】



業況の好転要因【建設業】

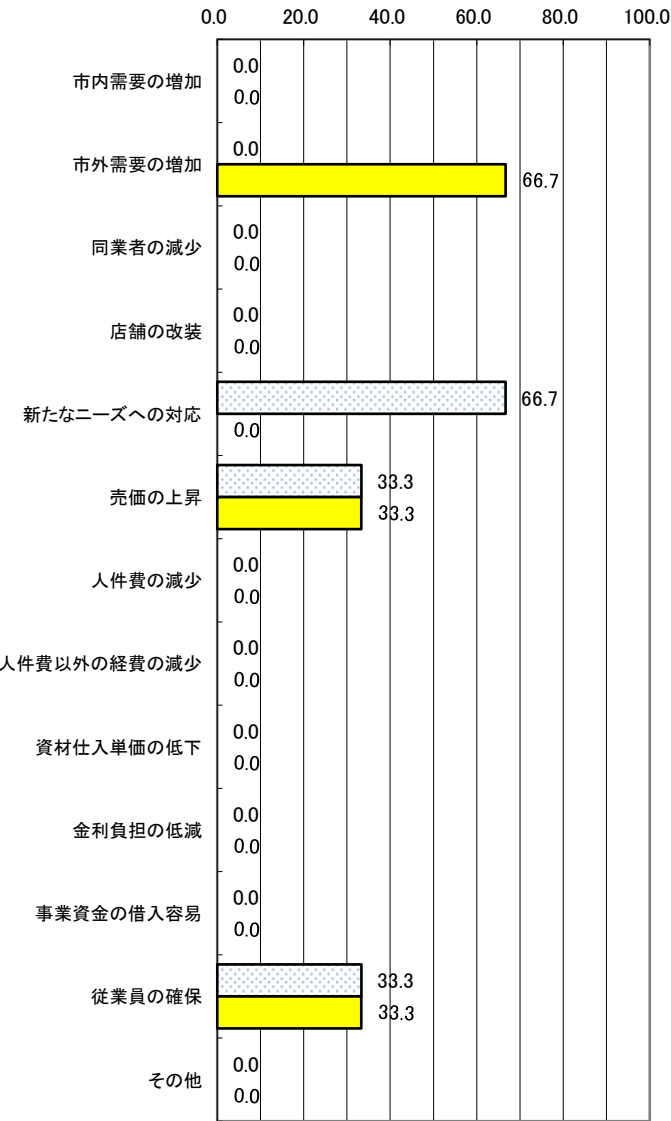


業況の好転要因【小売業】

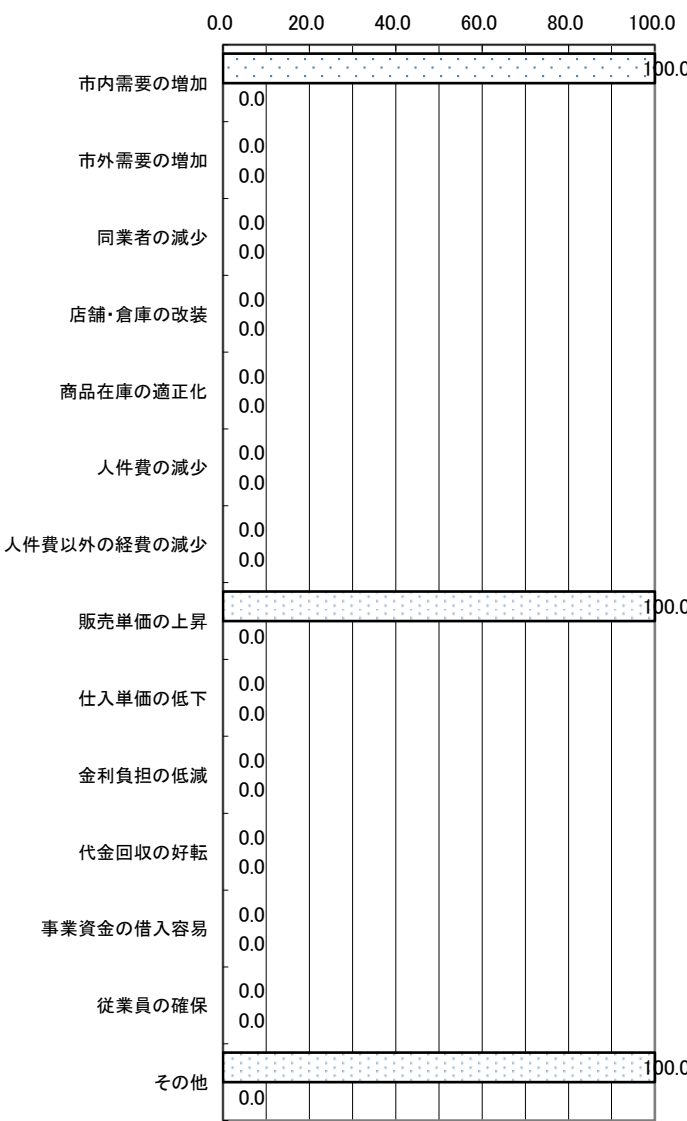


上段:来期、下段:今期

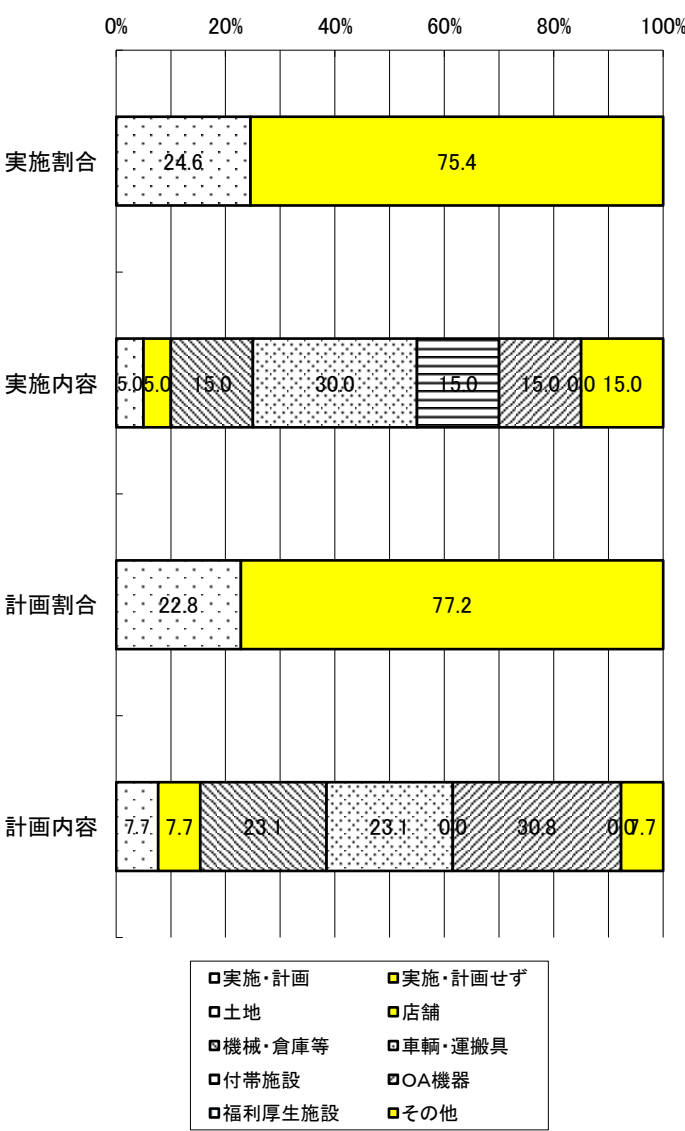
業況の好転要因【サービス業】



業況の好転要因【卸売業】



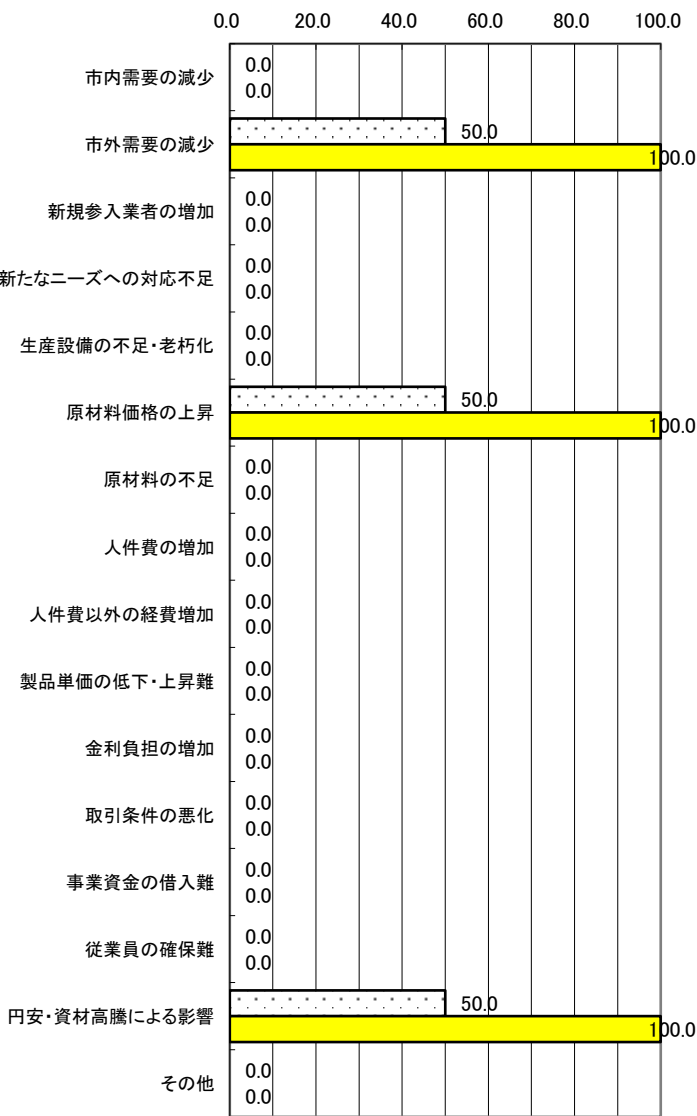
設備投資実施・計画割合(内容別)



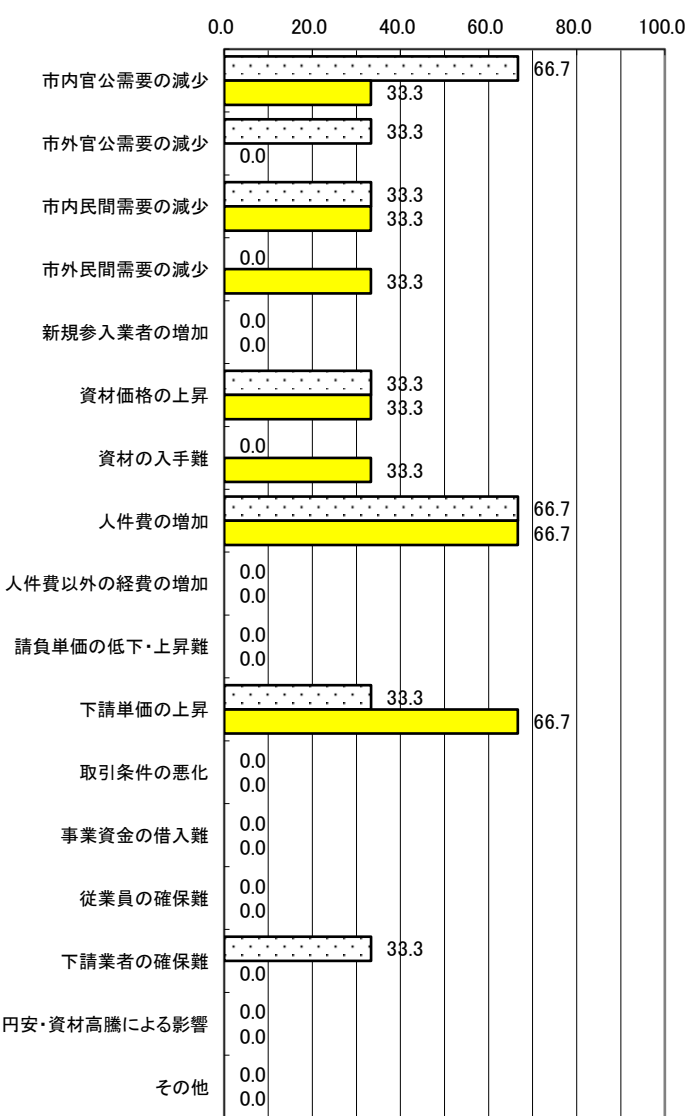
- 実施・計画
- 実施・計画せず
- 土地
- 店舗
- 機械・倉庫等
- 車輛・運搬具
- 付帯施設
- OA機器
- 福利厚生施設
- その他

令和7年度1～3月 景況調査

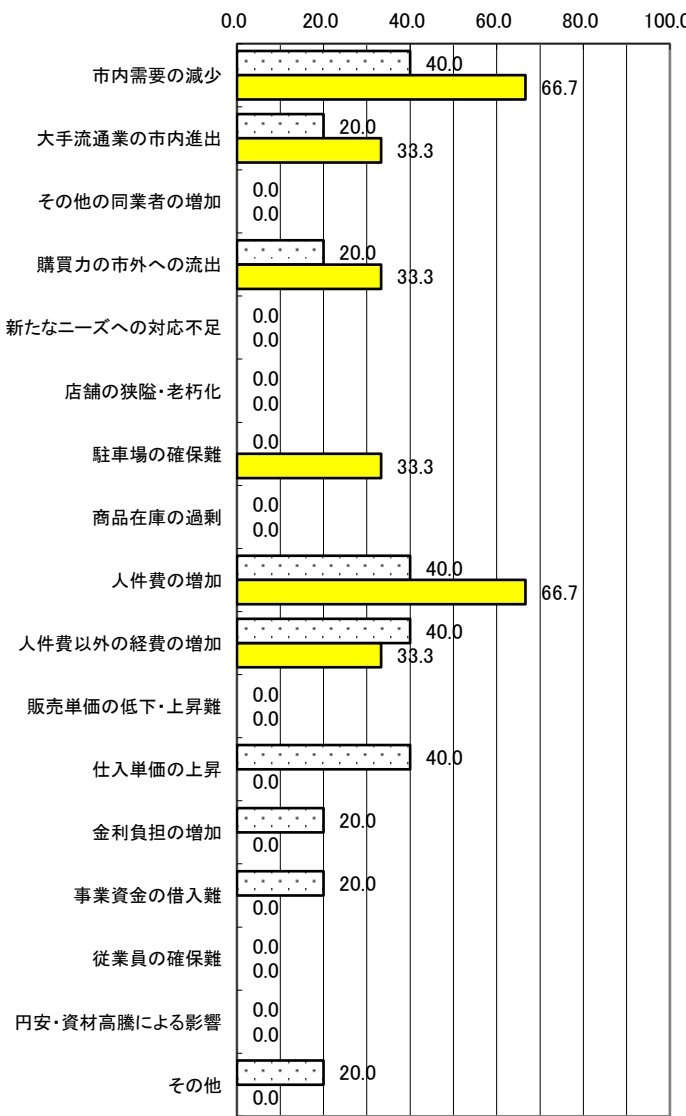
業況の悪化要因【製造業】



業況の悪化要因【建設業】

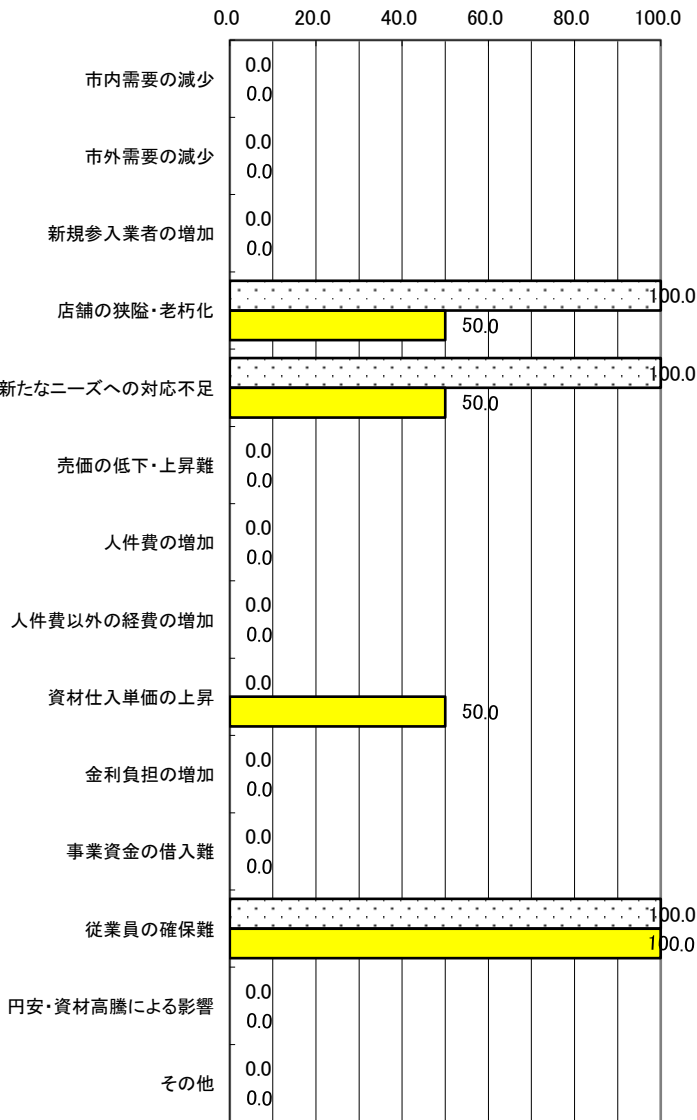


業況の悪化要因【小売業】

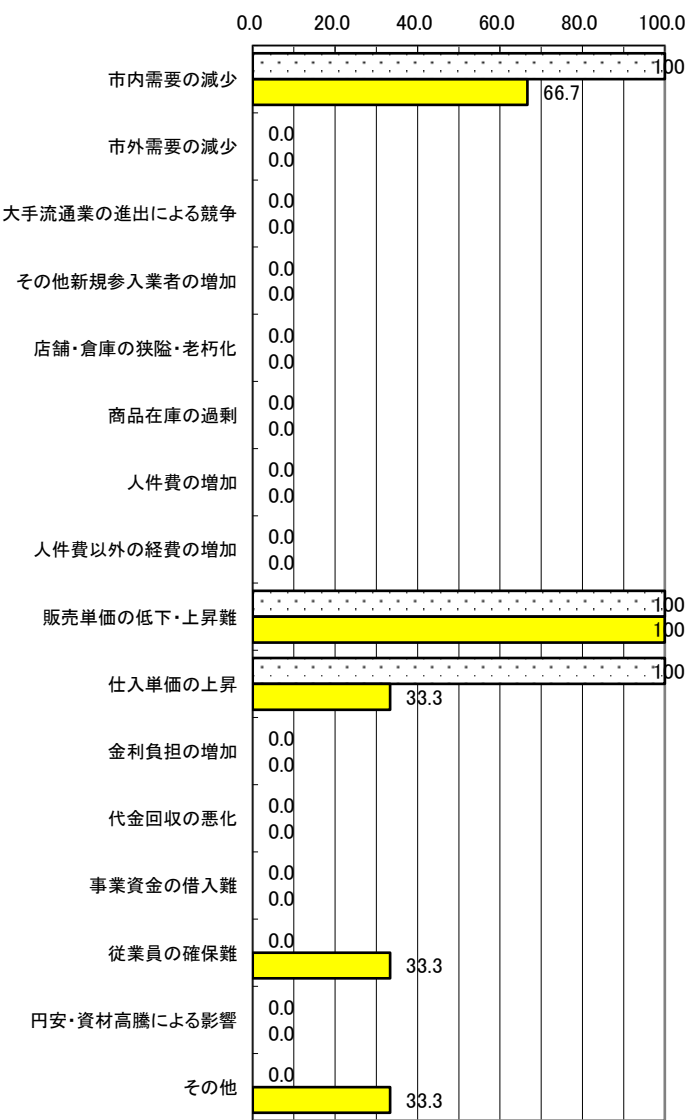


上段: 来期、 下段: 今期

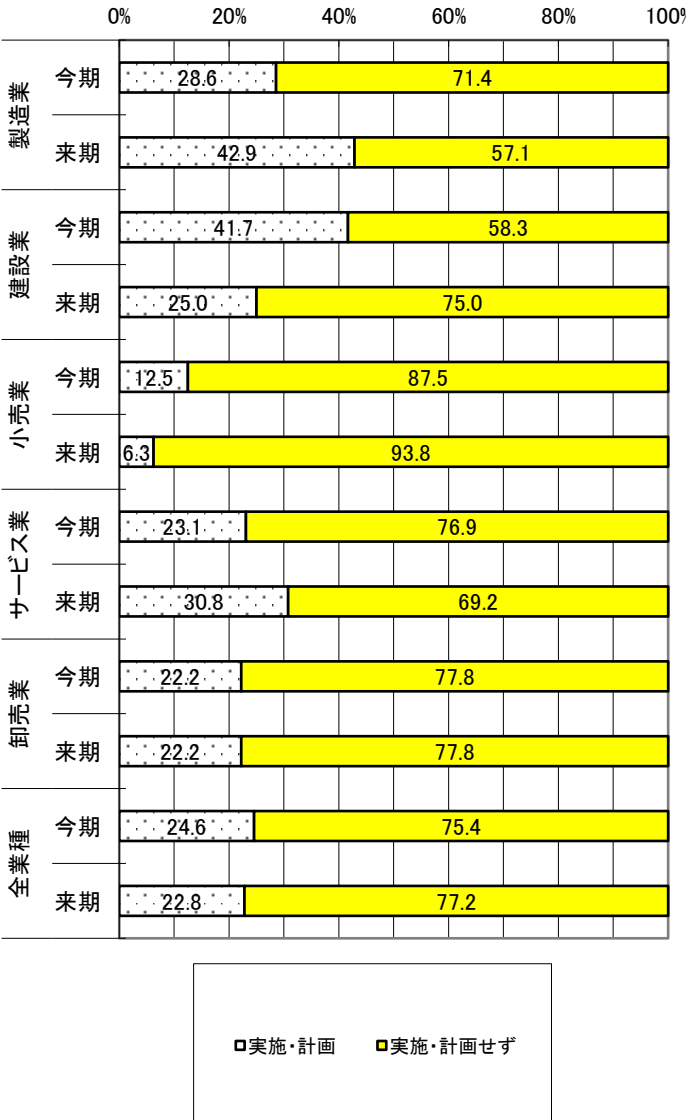
業況の悪化要因【サービス業】



業況の悪化要因【卸売業】



設備投資実施・計画割合(業種別)



□実施・計画 ■実施・計画せず